2D操作

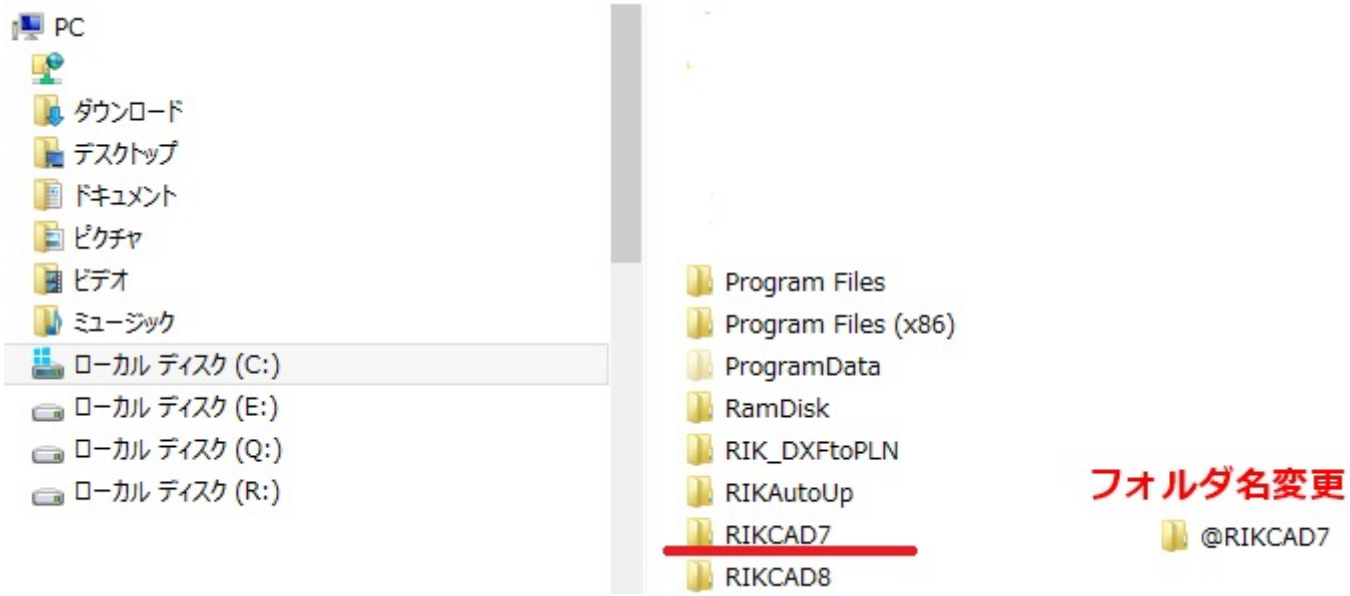
以前作成したファイルを開くと、オブジェクトやテクスチャーが欠落する

旧バージョンのアンインストールを行っても、RIKCADのインストール先には、RIKCAD8，RIKCAD7、RIKCAD21V6などのフォルダは残ったままとなります。

上記より、旧バージョンで作成したプランファイルを開いた際、以前のバージョンのフォルダを参照してしまう為、欠落が起こります。

欠落を解消するためには、**RIKCADの画面を全て閉じた状態**
で、該当の旧バージョンの**RIKCADフォルダの削除、または、フォルダ名の変更**を行います。
(フォルダ名の変更は、「@RIKCAD」等に変更して下さい)

上記を実施する事で、旧バージョンのフォルダを参照しなくなる為、RIKCAD9フォルダを優先して参照するようになります。



関連項目

- ライブラリロードレポート
- ライブラリマネージャが出てきて赤いビックリマーク

一意的なソリューション ID: #1661
製作者: ヘルプデスク
最終更新: 2022-06-27 03:10

(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-28 21:59:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=28&id=662&artlang=ja